

〈プレスリリース〉

令和6年7月11日

報道関係者各位

山口県農業協同組合

萩市の「小川のモモ」が出荷最盛期を迎え モモの選果場を公開

趣旨

萩市小川平山台は、山口県内最大のモモの産地で、小川育桃会(おがわいくとうかい)の生産者が「あかつき」、「川中島白桃」等の品種を栽培しています。

本年は、7月5日から早生品種の出荷が始まりました。7月中旬からは主力品種の「あかつき」の出荷が最盛期を迎えます。

「あかつき」と「川中島白桃」は「小川サンピーチ」の商品名で、県内の量販店、萩市内の道の駅等へ出荷されるとともに、小川果樹選果場や郵便局では、贈答品販売が行われます。

こうした中、平山台でのモモ産地の取組みをPRするため、選果場における出荷作業の様子等を公開します。

日時

令和6年7月16日(火曜日)

取材開始時間 午後1時30分から(約1時間程度)

場所

小川果樹選果場(萩市上小川東分 Tel:08387-4-0326)

主催

小川育桃会(会長 しながわ 品川 たみお 民雄)

山口県農業協同組合萩統括本部(本部長 つばき 椿 かずと 一人)

問い合わせ先

山口県農業協同組合萩統括本部萩中部営農センター阿北営農駐在所

(担当: かわはら 河原) Tel:08387-4-0311

参考

(1) 産地の概要

- ・栽培面積 : 5.2ha
- ・令和6年出荷予定量 : 25t
- ・出荷期間 : 7月上旬～8月中旬

〈プレスリリース〉

- ・主力品種 : 「あかつき」「川中島白桃」
- ・主な販売店: (株)丸久各店舗、イズミゆめタウン(贈答用)、道の駅「たまがわ」等

(2) 小川育桃会(おがわいくとうかい)

- ・昭和 33 年設立の萩市小川平山台のモモ生産者の組織
- ・会長: 品川民雄(しながわ たみお) 会員: 6 戸